



では ボクのモチーフになった、郷土の偉人を紹介するね！

Q.1

「あいづじげん」て何？

会津美里町のイメージキャラクターとして誕生した「あいづじげん」は、慈眼大師の「慈悲の心をもって世の中を見る目」の意味にあやかるうと名付けられたんだ。卵は町の創生をイメージ。目のシルエットは町の形なのだ。



Q.2

天海ってどういう人？

戦国時代末期から江戸初期にかけ、中央で活躍した天台宗の僧侶だよ。天文5年(1536)に今の会津美里町に生まれ、国宝で有名な龍興寺が、修行の始まりなんだ。108歳まで生きた偉いお坊さんだよ。



Q.3

どんなことをしたの？

もとは会津葦名氏の僧侶だったのだけど、織田信長により焼き討ちにされた比叡山の復興や、家康をはじめとする徳川将軍三代には重く用いられたんだ。家康の死後には日光東照宮を創建するなど多くの業績があるんだ。



Q.4

どんな人に仕えたの？

会津領主の葦名氏や武田信玄、徳川家康・秀忠・家光。特に徳川三代とは深い結びつきがあったんだよ。



てんかい だいそうじょう
天海大僧正
じげん だいし
【慈眼大師】



国内の動き・会津の動き

和号 西暦 年齢

天海大僧正の主な事項

国内の動き・会津の動き	和号	西暦	年齢	天海大僧正の主な事項
	天文5	1536	1	現在の会津美里町に生まれる。幼名兵太郎。父母木景光。母葦名氏。
	同15	1546	11	稻荷堂別当弁誓に随って、龍興寺にて得度し随風と称する。
会津領主十六代 葦名盛氏立つ(1553) ●	同18	1549	14	この頃各地へ遊学、天台宗、法相宗の名刹や足利学校に学ぶ。
盛氏、向羽黒山城築城(1561) ●	永禄4	1561	26	
	元亀2	1571	36	織田信長の比叡山焼き討ちにより、甲斐へ。武田信玄の帰依を受ける。
室町幕府滅亡(1573) ●	天正元	1573	38	葦名盛氏の請により会津に帰国し稲荷堂の別当となる。約十年在住。
葦名盛氏没(1580) ●	同10	1582	47	会津天寧寺の仁庵善恕に参上し、禅の教えを受ける。
武田家滅亡/本能寺の変(1582) ●				
会津葦名家滅亡/伊達支配(1589) ●	同17	1589	54	葦名家、磨上原の合戦で伊達政宗に破れ、二十代義広を護って常陸に落つ。
	同18	1590	55	川越の無量寿寺に行き豪海権僧正に師事、天海と改む。 この年徳川家康と初対面。
関ヶ原の戦い(1600) ●	慶長元	1596	61	師豪海没して、その法統を継ぐ。
江戸幕府成立(1603) ●	同14	1609	74	比叡山の東塔南光坊に住す。勅命により後陽成天皇に仏法進講。 権僧正となる。
徳川秀忠 二代将軍就任(1605) ●				
大坂冬の陣(1614) ●	同15	1610	75	駿府にて家康のために天台論議を開く。
大坂夏の陣(1615) ●	元和2	1616	81	駿府に家康を看病す。死後の祭祀を遺言す。家康没。大僧正となる。
	同3	1617	82	朝廷より家康に「東照大権現」の神号を賜う。家康の霊柩日光山に改葬。
	同6	1620	85	秀忠、日光山・久能山・喜多院寺領の朱印を大僧正に付す。
徳川家光 三代将軍就任(1623) ●	寛永2	1625	90	東叡山寛永寺の建立に着手。
日光東照宮 ●	同11	1634	99	家光に比叡山諸堂舎の復興再建を請う。
川越喜多院 ●	同13	1636	101	日光東照社の再造堂竣工。比叡山大講堂再建成る。
上野寛永寺 ●	同20	1643	108	病気に臥す。10月2日示寂。
比叡山延暦寺 ●	慶安元	1648		朝廷より「慈眼大師」の諡号を賜う。

会津美里町にある
天海ゆかりの場所

伊佐須美神社
清龍寺文殊堂
舟木館
龍興寺